第6回とめ研究所若手研究者懸賞論文 応募申込書

応募日：2025年　月　日

１．応募論文

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| タイトル |  | |
| 区分  ※いずれかを選択して下さい。 |  | 未発表  発表済み、本賞に合わせて再構成 |
| 論文内容、応募許可  ※内容を確認の上、チェック欄に✓を付記して下さい。 |  | 論文の内容、応募については、指導教官の了承を得ています。 |

２．応募者情報(共著の場合は代表者情報)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名  ※氏名間に空白を入力下さい。 | |  | | | | |
| 氏名(ふりがな) | |  | | | | |
| 生年月日 | |  | | | | |
| 連絡先メールアドレス | |  | | | | |
| 所属 | 大学 |  | | | | |
| 研究科、専攻 |  | | | | |
| 学年  ※課程をチェックの上、 学年を記入下さい。 |  | 博士前期課程  博士後期課程  ( | ) |  | 年 |
| 研究室、指導教官名 |  | | | | |
| 研究室サイトURL |  | | | | |

３．応募にあたっての承諾事項(内容を確認の上、全てのチェック欄に✓を付記して下さい。)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 個人情報の取り扱いについて |  | 内容を承諾しました。 |
| ・応募者の個人情報は、審査及び結果連絡等、懸賞論文の遂行に必要な範囲に限り使用します。それ以外の目的で使用することはありません。  ・受賞者の個人情報は、サイト上で氏名、所属、顔写真を公表するとともに、新聞媒体へのプレスリリース、後援団体や大学への結果通知等に使用します。また表彰式の当日に写真撮影を行い、各媒体に掲載することがあります。 | |
| 応募資格、応募要項、知財権等について  ※別紙の実施要項を参照下さい。 |  | 実施要項の内容を承諾しました。 |

４．アンケート(今後の広報活動の参考とさせて頂くためのアンケートです。審査には一切影響しません。)

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 本懸賞論文をどのように知ったかお教え下さい。 |  | | | |
| 本懸賞論文の広告で、見たことがあるものをお教え下さい。 |  | ポスター　掲示場所 | ( | ) |
|  | チラシ　　入手場所 | ( | ) |
|  | 学会誌　　学会誌名 | ( | ) |
|  | 学会ＭＬ　学会誌名 | ( | ) |
|  | 新聞　　　　新聞名 | ( | ) |
|  | その他 | ( | ) |

(別紙)実施要項

１　応募資格

・応募時点で大学院博士前期課程又は後期課程在籍の学生、かつ35歳以下。

・過去の本懸賞論文最優秀賞や優秀賞受賞者はご遠慮下さい。

２　応募要項

1. 提出物

　・申込書(サイトからダウンロード)

・論文　(Microsoft Word形式 又は Adobe PDF形式で作成)

　・要旨　(Microsoft Word形式 又は Adobe PDF形式で作成)

　②論文

　・論文テーマに沿った、人工知能（知能情報処理技術）に関する内容。

　　応用分野や要素技術は不問。情報科学、物理学、数学、生物学、化学、経済学等の応用分野、また機械学習・ディープラーニング、データサイエンス、画像処理、検査・計測・ロボット、自然言語処理、ヒューマンインタフェース、組込み制御等の要素技術のいずれも可。

　・日本語、本文30,000字以内（図表を除く）で作成。

　・参考文献、引用文献については、著者名、タイトル、出版社名、刊行年、ページ等の一覧を末尾に記載。

　・未発表、又は内容発表済みでも本賞に合わせて再構成したものも可。

　・大学などでの既提出の卒業論文や修士論文を本テーマに合わせて再構成したものも可。

　・論文の内容、応募については、指導教官の了承を得る。

・共著の場合、代表者が応募資格を満たしている。

　・応募は1人につき1編に限る。

1. 要旨

　・論文の要旨。

・日本語、800字以内で作成。

３　提出方法

・申込書をサイトからダウンロードし、申込書及び論文と要旨のファイルをメールでronbunoubo@tome.jp宛に提出。

・提出された論文は返却しません。

４　知財権等

・応募論文の著作権その他の知的財産権は、応募者に帰属します。但し、応募者は株式会社とめ研究所に対し、株式会社とめ研究所の広報活動、業務のため応募論文に関する一切の利用を永続的、取消不能かつ無償で非独占的に許諾するものとします（著作権法第21条乃至第27条に記載される権利の実施許諾および特許法第78条に記載される実施許諾を含むが、これに限られない）。

また、応募者は上記の利用に関し、著作者人格権を行使しないものとします。

・受賞後に受賞論文の内容が学術雑誌等に掲載される場合は、謝辞に受賞した旨記載いただけると幸いです。

５　個人情報の取り扱い

・応募者の個人情報は、審査及び結果連絡等、懸賞論文の遂行に必要な範囲に限り使用します。それ以外の目的で使用することはありません。

・受賞者の個人情報は、サイト上で氏名、所属、顔写真を公表するとともに、新聞媒体へのプレスリリース、後援団体や大学への結果通知等に使用します。また表彰式の当日に写真撮影を行い、各媒体に掲載することがあります。

以上